



どんな質問にも丁寧に
答えてくれた榎原さん

デジカメ講座開催

9月7日(金)21日(金)の2日を通し、デジカメ講座を行いました。今年は新たな参加層の開拓のため、開催時間を夜に行なった結果、20代の若者をはじめ延べ33名の参加者がありました。

講師にカメラのサエダから榎原さんと東さんを迎え、1回目は「基本の機能操作」2回目は「操作の応用」と、初心者向けの内容で、わかりやすく丁寧に教えていただきました。一通りの説明を聞いた後は実際に被写体にカメラを向けて操作の実習を行いました。参加者からは様々な質問が出され、皆、自分のカメラと格闘していました。

最後のアンケートでは「とても勉強になった」「わかりやすかった」など、皆さん満足されたようでした。

来年3月のセンターまつりで行うフォトコンテストで、皆さんの力作を楽しみにしています！



堂々完成！
三代目センター号

たのもさんへ参加

9月16日(日)、宮島で開催された「たのもさん」に参加しました。情報部での参加も今年で3回目、センターの皆さまのご協力で今年も立派なたのも船を作ることができました。

当日は台風による悪天候のため、神事は四宮神社境内ではなく街中の屋根付きの駐車場で行われました。

神主さんのお祓いを受けるために44隻のたのも船が一堂に会しました。色とりどりの船の中には、地元の小学生や外国の方が作ったものもありとても華やかでした。お祓いの後、厳島神社の境内から願いを込めて大鳥居を目指し船を流しました。ロウソクの明かりが灯った船が波間に揺れて浮かぶ幻想的な光景に、しばし時を忘れる想いでした。

今年も我がセンター号は、残念ながら大鳥居をくぐることはできませんでした。来年も参加し、願いを遂げたいと思います。



市民活動情報紙

廿日市市民活動センター
平成24年秋号
Vol. 21

運営協議会トピックス

平成24年度連携事業決定！

★連携事業について：市民活動センターに集う市民活動団体同士が連携し、事業や活動を通して、お互いに支え合うことで他の団体に興味を持ち、理解することにより、それぞれの得意分野を活かしたよりよい活動が展開されることを目的としネットワーク登録団体を対象として募集しました。審査・選考を平成24年8月9日(木)19時～運営協議会で行いました。各団体によるプレゼンテーションの結果、下記の2事業が決定しました。

- 11月4日(日) 10時～15時 新宮中央公園
生涯学習フェスティバル「子どもまつり」
主催：青少年育成廿日市市民会議 連携：はつかいちレクリエーション協会
- 12月2日(日) 13時半～ 市民活動センター
「歌声喫茶」で交流会
主催：廿日市市町内会連合会 連携：廿日市地区コミュニティ推進協議会
皆さん参加してください。(詳しくはセンター受付におたずねください。)

活動団体の交流会を開催

まちづくり交流会 in はつかいち を開催します！

とき 平成24年10月21日(日) 14時～
ところ 廿日市市民活動センター 第1研修室
市民活動ネットワークに登録している団体の皆さんや、市内の企業・事業所、市内の学校やつながりのある大学など、廿日市市のまちづくりにかかわる皆さんが、お互いを知り合い、交流する会を開きます。市役所の職員も参加します。

お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。 ※詳しくはセンターの掲示をご覧ください。



IHOE[人と組織と地球のための国際研究所]
代表者 川北 秀人さん

基調講演や、参加者による意見交換など、交流会のコーディネイトをしていただきます。

12月14日(金)10時～避難訓練・大掃除を行います

当センターでは年に2回消防避難訓練を行なっています。1回目は8月30日(木)に行い、センターの職員や3階の事務団体・ネットワーク登録団体等31名が参加して、それぞれの役割確認をふまえた訓練を行いました。2回目は12月14日(金)に行います。当日は訓練終了後、年に1度のセンターの大掃除を行います。大掃除は利用している活動団体の有志の方々と毎年行なっています。できるだけ多くの方々の参加をお待ちしています。



今年度8/30の消防
避難訓練の様子

新しく紙折り機が情報スペースに入りました

センター1階の情報スペースに、新しく紙折り機が入りました。紙のサイズはB6～A3まで、折り方は多種あります。ご活用ください。



平成25年度登録更新から登録要件を見直します

市民活動ネットワーク登録申請(更新を含む)の加入要件の項目が追加される予定です。詳しくは後日、更新手続き書類を送付する時にお知らせします。よろしくお願いいたします。



ネットワーク団体からの

お知らせコーナー

青少年演劇発表

「朗読劇そうべえ ごくらくへ ゆく」

- 11月11日(日)10:00～
- 廿日市市大野福祉センター大集会室
ジュニアリーダー(中学生)による朗読劇
入場無料！

「VOICE2012」

- 11月11日(日)13:00～17:00
- 廿日市市大野福祉センター大集会室
小5から中3の児童生徒による発表
テーマ「変わろうと思った瞬間(とき)、
変われると思った瞬間(とき)」
問合せ：代表・本多(0829-32-6571)

ヤングフェスタ「青少年夢☆計画「12」

- 10月28日(日)11:00～16:00
- 廿日市市中央市民センター
音楽・ダンスステージ発表、作品展示、体験コーナー(囲碁・チリメンモンスター探し・お化け屋敷など)、ゲームコーナー、食パザーなど
問合せ：生涯学習課(0829-30-9203)

市民会議より

第3回ふれあいスポーツ「スリッパ卓球」

- 10月7日(日)9:00～12:30
- 平良小学校体育館
小学生以上2名1チームでスリッパをラケット代わりに、誰でも気軽に楽しめます
詳細・参加希望は市民会議事務局まで

子どもまつり

- 11月4日(日)10:00～15:00
- 新宮中央公園
5種競技(くつとばし・豆つまみ・ぶら下がり棒・二重跳び・輪投げ)
その他/ミニ帽子・紙ヒコーキ作りなど
問合せ：市民会議事務局(0829-31-3222)

歌声喫茶

- 12月2日(日)13:30～
- 廿日市市民活動センター
定員100名(先着順)・入場無料
コーヒー・ケーキセット200円
問合せ：市民活動センター(0829-32-3741)

町連より

市子連より

夢プランより

お問い合わせ先 廿日市市民活動センター
廿日市市住吉2-2-16 ☎0829-32-3741 fax0829-32-3742
HPアドレス <http://www.hatnet.jp/>

ネットワーク現在の状況
(平成24年9月末現在)
登録団体 177 団体



ネットワーク団体紹介

しりあっChaO



「さくらdeファミリー」も21号となり、その間様々なネットワーク登録団体の皆さんをこのページで紹介してきました。今回ご紹介していますように市民活動の内容は多岐にわたっています。今後もネットワーク登録団体を紹介していきますので、この「しりあっChaO」をたくさんの方の仲間と知り合えるきっかけにいただけたらと思っています。

佐伯地区林地域の河川水路の清掃維持管理活動

林水辺の会

林水辺の会では年間3回前後地域の用水路を中心に、約30名の会員で周辺の草刈り・清掃などを活動として行っています。元々、農業用水路の維持管理を目的に昔から行われてきましたが、現在は農業に従事している人だけでなく水路を利用する地域の人、ほぼ全員参加して行っています。大雨が予測される時などは、経験豊富な年配の方々が、水路に土砂が入らないように水路の取り入れ口の水門の開閉を管理調整しています。

60代が中心のメンバーにとって草刈りや水路にたまった土砂の撤去はかなりの重労働ですが、地域の水路を守り周辺の美化に努めていこうとの思いで全員が協力しながら励んでいます。

問い合わせ:事務局・広兼直喜(0829-72-1680)



水路を丹念にチェックします



準備万端、これから山へ入ります

兄弟姉妹に障がい児者を 持つ人を支援

SIBLINGS



1回目からみんななかよし!



みんなで作ったカレーライス
とっても美味しかったよ!

障がい児者を兄弟姉妹にもつ者同士が集い、仲間意識を持ち、悩みや喜びを分かち合える場を作りたい、また多くの方にきょうだい支援の重要性を知ってもらいたいという気持ちで立ち上げました。小学生から中学生までの子どもたちは参加者、それ以上の方はスタッフという形で会を構成しています。

バーベキュー、レクリエーション、ボーリング大会、お菓子作り、ゲーム大会等、楽しみながらコミュニケーションを取り、また、先輩きょうだいからの話を聞き、繋がりをより深めています。

「きょうだい」という立場や「きょうだい支援」という言葉はあまり知られていません。この会をきっかけに「きょうだい」という人たちの多くの人に知ってもらいたいと思っています。「きょうだい」=「悩みが多い」と思われがちですが、多くのきょうだいは自分の兄弟姉妹に障がいがあることが普通なのです。でも、やはり、小さな頃から同じ境遇の仲間を作り、なんでも話せる場所はとても大切な事なのです。シブリングスがその役目を果たせられるように頑張っていきたいと思っています。

問い合わせ:代表・三谷(090-3172-9838)

献血活動への 推進・協力

廿日市市献血推進協議会

私たち廿日市市献血推進協議会は、輸血用血液を安定的に確保するため、市役所や支所など、地域で献血の呼びかけを行っています。そのほか、市内事業所での献血を実施する際には景品を提供し、血液事業の推進を図っています。昭和43年に協議会が発足してから、今年で44年になります。

血液は、科学が発達した現代でも、人工的に造ることはできません。また、長期間保存することでもできません。市内各地域で献血車を見かけたら、ぜひお気軽にお立ち寄りください。「献血は身近にできるボランティア」です。皆様のご協力をお待ちしています。

◆8月28日市役所1階ロビーで献血の受付を行いました◆



ブラカードで献血を呼び掛けます



お礼の言葉とともに景品を渡します

◇10月・11月の献血日程◇

- 10月23日(火) 廿日市市役所
9:30~11:30・12:45~16:00
- 11月20日(火) 友和市民センター
10:00~11:30・12:30~15:30
- 11月29日(木) ピュアック青葉台店
10:00~12:30・13:45~16:00

問い合わせ:廿日市市献血推進協議会
(廿日市市保健センター内)
0829-20-1610



小学生の 軟式野球チーム

昭南ベースボールクラブ

毎週土日と祝日の午後から、廿日市大橋たもとのマリーン公園(ナフコ隣)で練習に励んでいます。経験豊かなスタッフによる、厳しくも愛情あふれる指導のもと、懸命に練習を積んでいます。その甲斐あって創部1年目のこの4月、大野大会で初優勝できました。野球の技術だけでなく、挨拶や道具を大切にすること等、礼節も大事にし、上に繋がる野球を目指しています。また、練習ばかりでなく、夏休みにはチームでマツダスタジアムに野球観戦に行き、大いに盛り上がりました。

保護者も、練習時のお茶当番はありませんが、公式戦の時には子どもたちの送迎や審判、応援に行きます。スタッフ、選手、保護者が一丸となって、一つずつステップアップを図っています。野球に興味のある小学生のみんな!ぜひ一緒にやりましょう!初心者大歓迎です。随時、体験可能なのでご連絡をお待ちしています!

問い合わせ:代表・児玉(090-8240-4786)



暑くても寒くても一生懸命練習します



やったね、初優勝!

美術文化の振興と 会員相互の研究親睦

廿日市市美術協会

「廿日市市美術協会」は、昭和51年に設立され、本年で36周年を迎えました。会員は、180名を越え、「日本画部」「洋画部」「書道部」「写真部」「陶芸部」「工芸部」の6部門があります。

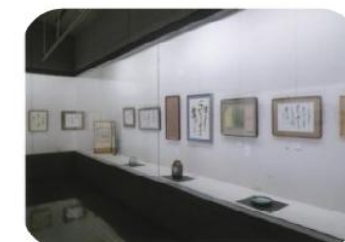
春の「廿日市美術協会展」(略・「美協展」)と、秋の廿日市市から委託を受けて運営する「廿日市市美術展」(略・「市美展」)が2大事業です。「美協展」は、本年で第20回目を数え、「市美展」は第49回目を迎えました。

また、毎年秋には各地の「美術館」「博物館」を巡り、見聞を高める「研修ツアー」を催します。年2回「市美協通信」を発行し、美術界の情報や会員相互の親睦を図るための記事を提供しています。

問い合わせ:事務局長・城 信彦(0829-32-0325)

市民文化祭 ◇美術協会作品展◇

- 11月4日(日) 10時~16時
- さくらびあ大ホールホワイエ
絵画・書・写真40点を展示



展示会の様子